

株式会社リョーサン  
**第9次中期経営計画**

2014年6月20日  
代表取締役社長  
三松 直人

## 企業理念 (RS21)

基本思想

「企業は公器である」という自覚

基本理念  
(事業と使命)

エレクトロニクスのシステムコーディネーション  
人と技術の進歩の融合

経営理念  
(経営原則)

使命型企业としての成長  
企業価値の創造  
価値交換性の向上

3つの機能 (エレクトロニクスのシステムコーディネーターに必要不可欠なもの)

3つの機能の絶え間なき進化が「顧客満足度」と「存在価値」を高める

「インフォメーション機能」

Information

時代のニーズや技術の動向を  
広く集め、正確な情報として  
お客様に提供する

「ソリューション機能」

Solution

先端の技術に知恵や工夫を  
加えて、お客様のソリューションに  
貢献する

「ディストリビューション機能」

Distribution

必要なものを、必要な時に、  
最良の状態でお届けする

## 経営環境と取り組むべき課題

### 経営環境（エレクトロニクス産業）

- ・「水平分業の進展」と「参入障壁の低下」
- ・「日本市場の成長鈍化」や  
「日系企業の海外生産シフトと海外調達トレンドの強まり」
- ・顧客ニーズの多様化（単品からモジュール、更にはOEM / ODM化）

### 取り組むべき課題

- ・事業ポートフォリオの再構築
- ・グローバルな企業活動の展開
- ・収益・財務体質の改善

## 基本姿勢

### 第9次中期経営計画の基本姿勢

# 「変革」と「成長」

事業構造の変化に対応した  
「ビジネスモデルの転換」と持続可能な「自律的成長」の追求

### 普遍的な経営姿勢

「経営の本質を探究し、経営の革新を進め、  
経営の成果を挙げる」ことを基軸に、  
「オープンでクリーンな企業経営」と「創造性豊かな事業活動」を実践する

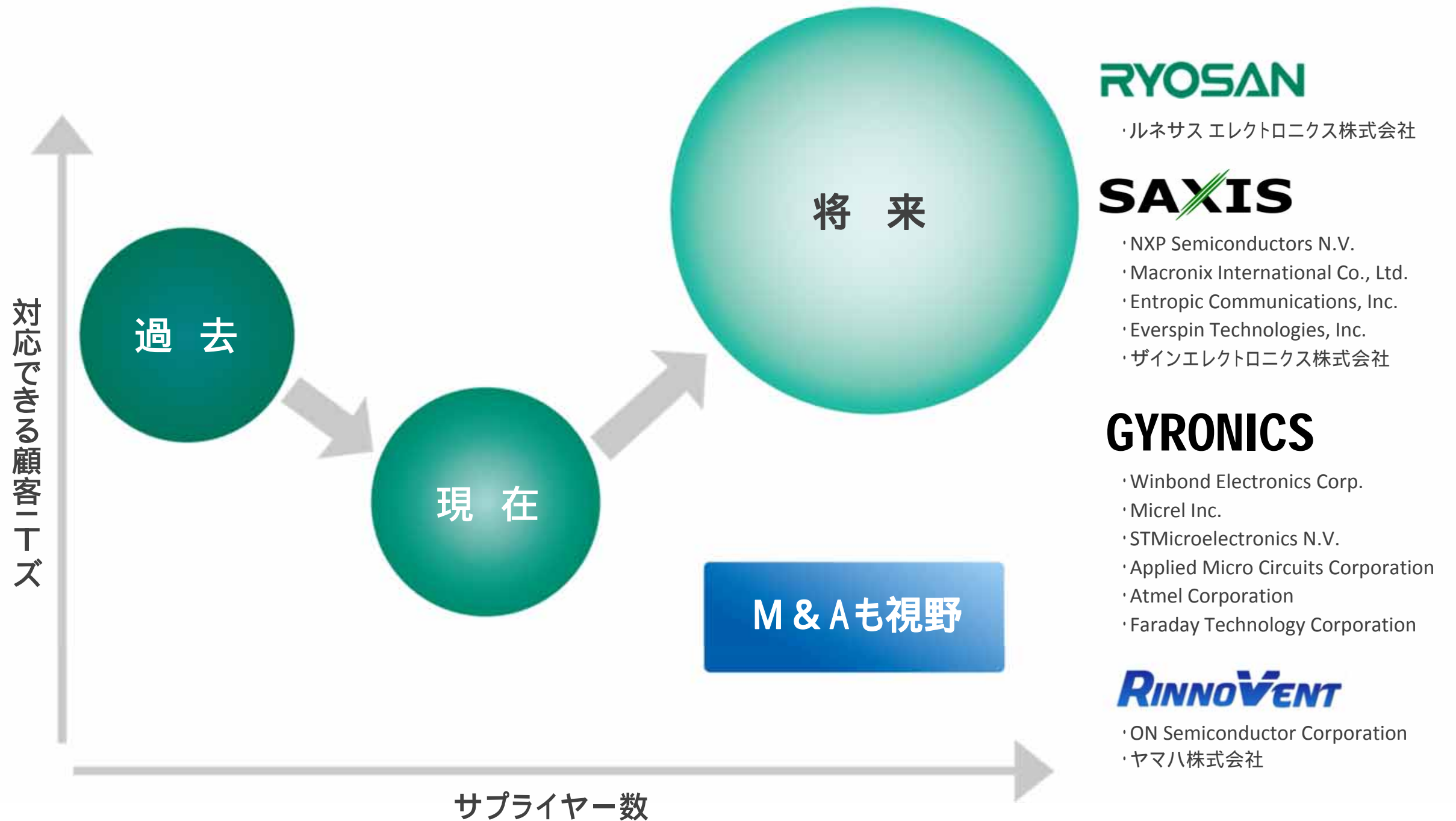
## 成長戦略

多様化する顧客ニーズに対応したマルチベンダー化の更なる推進

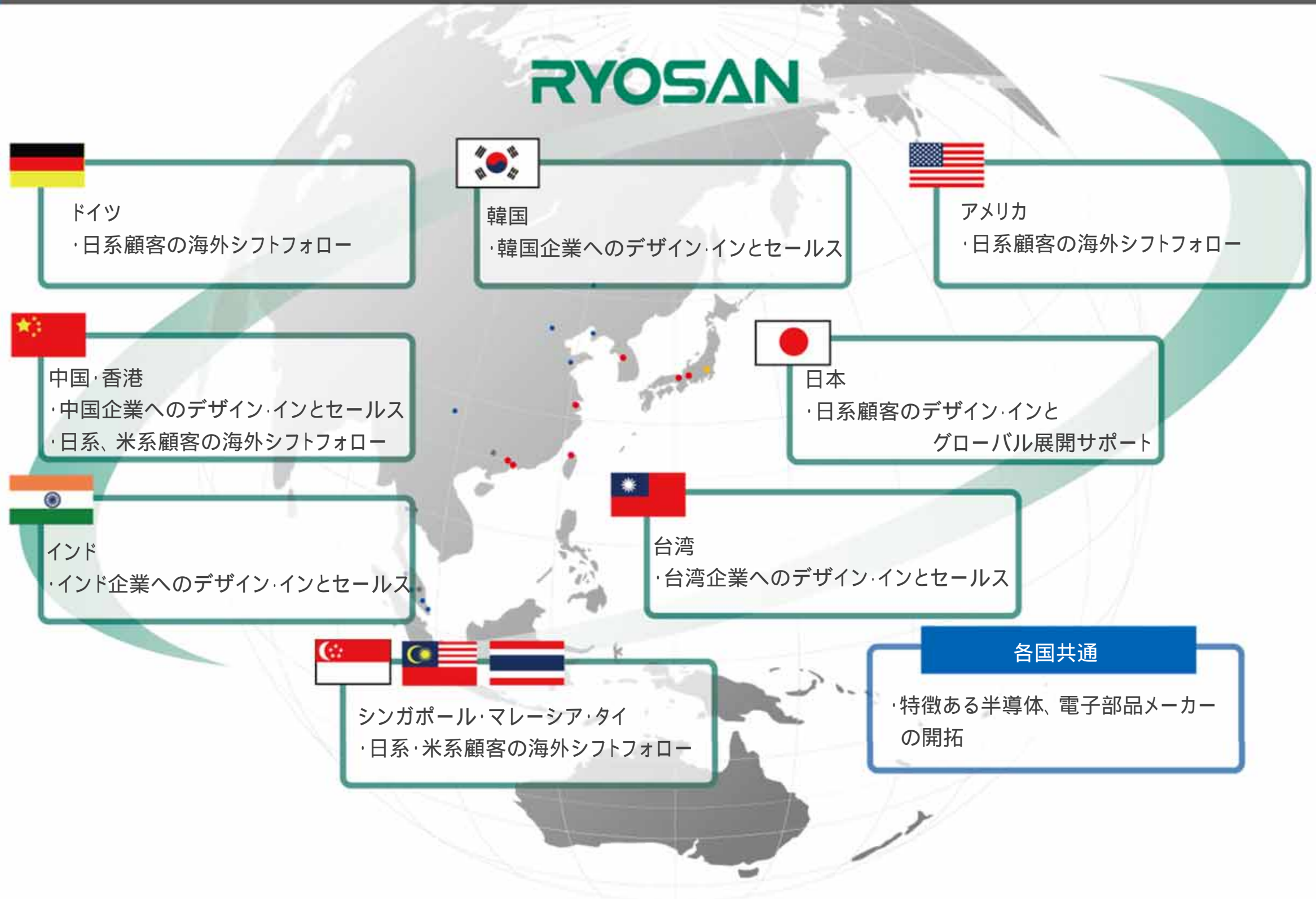
グローバル対応強化による海外ビジネスの拡大

システムソリューション力(システム技術力+組込システム力)の強化による  
新たなビジネスモデルの創出

## 多様化する顧客ニーズに対応したマルチベンダー化の更なる推進



## グローバル対応強化による海外ビジネスの拡大





## システムソリューション力の強化による新たなビジネスモデルの創出

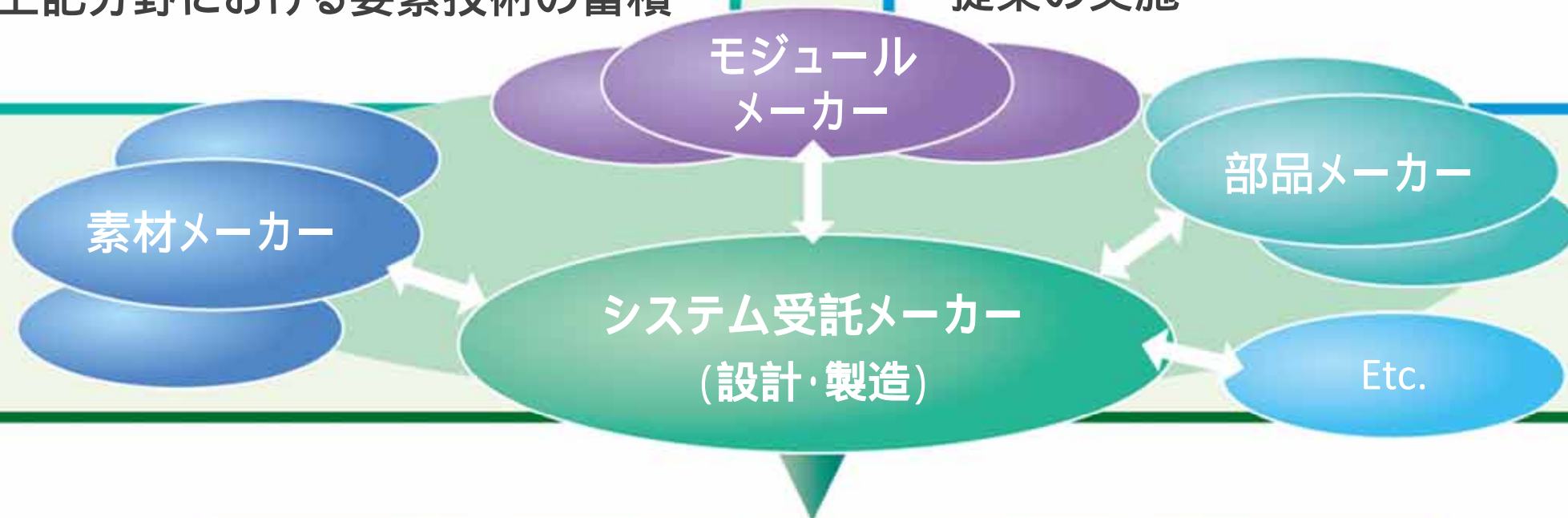
### リョーサンのシステムソリューション

#### システム技術力 (具現化)


- ・成長分野、大量消費分野のシステム技術力の拡充
- ・上記分野における要素技術の蓄積

#### 組込システム力 (コーディネート)

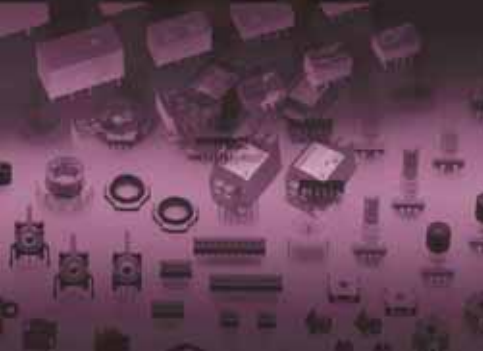
- ・核となる保有技術(モジュール・ボード等)をベースとした付加価値提案の実施




お客様

**事業戦略**A close-up photograph of a dark-colored microchip with numerous gold pins extending from its edges.**半導体  
事業戦略**

主力のルネサスエレクトロニクス、外資系半導体の  
デザイン・イン活動を強化し、事業拡大を目指す。


A photograph of a green printed circuit board (PCB) populated with various electronic components like resistors, capacitors, and integrated circuits.**電子部品  
事業戦略**

サプライヤーの戦略とベクトルを合わせた拡販活動を展開し、  
カーエレクトロニクス、インダストリー等の分野で事業拡大を  
目指す。

A photograph of a complex, multi-layered printed circuit board (PCB) with a dense arrangement of components.**電子機器  
事業戦略**

組込システム力の強化をベースに、新規リソースによるモジュール、  
部品ビジネス等を推進するシステムソリューションビジネスに  
注力すると共に、ハードウェア、素材、サービスの3極ビジネスの  
展開を図る設備機器ビジネスの強化により、事業拡大を目指す。

## 事業戦略



### 生産事業戦略

2014年9月1日付予定で三協立山株式会社に  
事業譲渡した後も、代理店として販売活動に注力する。



### 技術戦略

技術商社として長年蓄積してきた半導体の技術を中心に、  
電子部品、組込製品へと技術サポートの領域を拡大し、  
システムソリューション力を支えるシステム技術力を強化する。

## インフラ戦略

### 経営の質的強化

- ・ 社外取締役・社外監査役によるガバナンス強化。
- ・ グローバルな内部統制の強化。
- ・ CSRのグループ会社への強化。
- ・ グローバルなリスク対応力(法務、税務面)の強化。

### 経営基盤の強化(連結経営の強化)

- ・ グローバルな情報システム(販売・物流・会計)の整備。
- ・ グループ各社の収益・財務体質の強化に向けた体制整備。
- ・ ヘッドクォーター機能(本社経営管理部門)の効率化。
- ・ ダイバシティ・マネジメントによる人材活用。

## 株主様への利益還元の基本方針

### 基本方針

- ・ 安定的に高配当を維持し、2016年度までに80円への復配を目指す。
- ・ 連結業績の動向等を勘案し、自社株買いも引き続き検討。

### 連結配当性向

- ・ 毎年50%以上。